

地域	茨城県 常陸大宮市	認定日	平成22年10月5日	通巻番号	3 - 22 - 092
----	-----------	-----	------------	------	--------------

新規用途開拓による地域農林水産物の需要拡大、ブランド向上

黒大豆小粒(新種)を使った納豆シリーズの開発と販売

「黒大豆小粒(新種)」を使用した地域の特産品となる納豆シリーズの開発と地域内外に向け販路の拡大を行う。

➤ 連携体

農林漁業者

JA茨城みどり(協同組合)

黒大豆小粒(新種)の栽培技術やノウハウを活かした生産量の向上と安定供給、随意契約での価格安定を図る。

中小企業者

丸真食品(株)(食料品製造業)

「黒大豆小粒(新種)」を使用した地域特産品となる納豆をシリーズ化し、「黒大豆小粒(新種)」のブランド化や販路拡大を行う。

連携参加者

(株)八光(食料品製造業)、(有)真撰(食料品小売業)

人的支援や販売ネットワークの支援を行う

サポート機関等

茨城県商工会連合会、(独)中小企業基盤整備機構関東支部

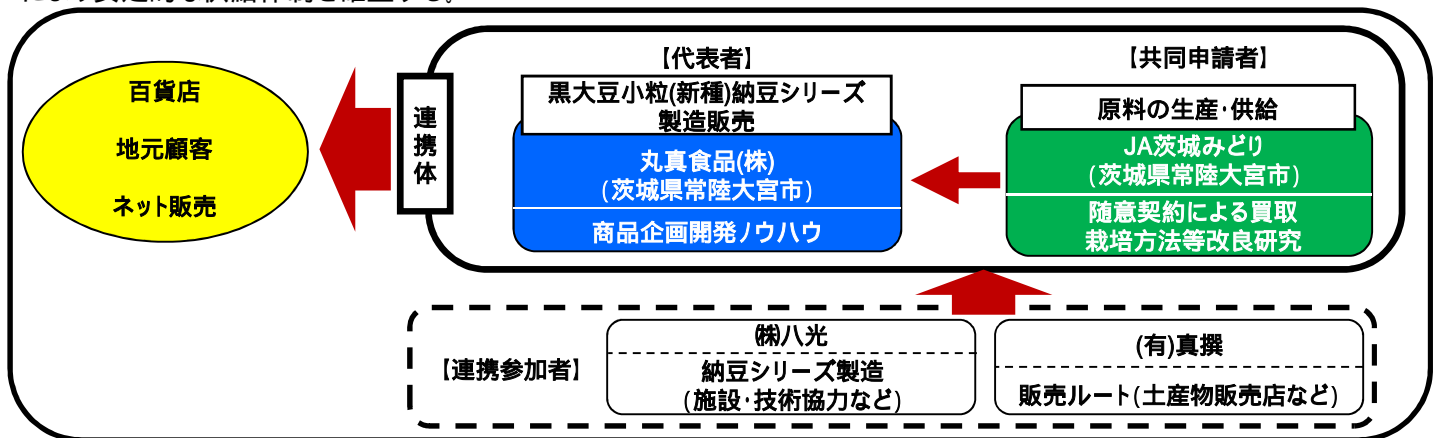
➤ 連携の経緯

丸真食品(株)は、地元の特産品を用いた商品開発として、黒大豆小粒(新種)を用いた納豆の研究開発を続けてきたが、原材料の安定確保を課題としていた。そのような中、他地域農作物との差別化と販路、生産量の見えるメリットの多い農作物生産を目指すJA茨城みどりと思惑が合致し連携に至った。



➤ 連携に当たっての課題や工夫等

丸真食品(株)とJA茨城みどりの黒大豆小粒生産部会(仮称)との協議により、栽培農家ネットワークによる黒大豆小粒(新種)の栽培方法及び生産者育成等の問題点の改善を図り、緊密な関係による研究開発及び増産体制を構築する。これまで定植していなかった黒大豆小粒の生産体制を構築し、随意契約による買取価格や数量の決定により安定的な供給体制を確立する。



➤ 連携による効果

農林漁業者

3年で250万円の売上高増加、栽培面積500aの確保

数量と価格を随意契約にて決定することにより安定的な商品化が図れ、農家の収益が向上する。

中小企業者

3年で4,000万円の売上高増加、収益性の改善

銘産品として地域内・外で販売を行うことで、茨城県のイメージアップと新しい観光客の創造とリピート客の増加に貢献する。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名：丸真食品株式会社
TEL：0295-57-3337
E-mail：info@funanatto.co.jp

所在地：茨城県常陸大宮市山方829
FAX：0295-57-6367
ホームページ：http://www.funanatto.co.jp/